

H27年度南商業茶道部

アメリカと中国の高校生が茶道体験

帯広市の国際姉妹都市であるアメリカのスワード市と、国際友好都市である中国の朝陽市から来帯した高校生8名が、南商茶道部と一緒に「茶道体験」をしました。



「慣れない正座に挑戦」



「実際にお茶を点ててみます」



「上手に点てられた！写真とらなくちゃ！」



「茶道部員と記念撮影」

南商祭～茶道部お茶会



多くのご来場、
ありがとうございました！



保育園のこどもたちがお茶席体験

「みのり保育園」の年長組のみなさんに日本の「茶道の文化」に触れていただくこと、南商茶道部員が園児のみなさんとお茶を通じて交流することを目的に訪問させていただきました。



「皆さん本当にお行儀良かったです」



「美味しい！」

「見て！全部飲んだの！」

「お菓子もおいしかったー！」

「お茶点てるところ、もう一回見たい。」

「近くで見たい人、よっておいで〜！」

「見たい見たい！」

「ボクも見たい！」

「わあ、手うごかすの

早いね〜！」



興味津々の様子

保育園の先生方のご指導と、ここにこ明るくお行儀の良い園児のみなさん達のおかげで、お茶席体験は楽しい雰囲気でした。

「抹茶の苦さが苦手なのは…」という私たちの事前の心配をよそに、口々に「おいしい〜！」と笑顔を見せてくれました。抹茶風味の商品が増えている影響なののでしょうか。

お茶会終了後も、笑顔で高校生のお相手をしてくれる子どもたち。

茶道部部員が帰り際につぶやいた感想は、「天使だ…」でした。